科目ナンバリング								
授業科目名 <英訳>	アラビア語IIＢ A2151 Intermediate Arabic IIB			担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 竹田　敏之			
群	外国語科目群	分野(分類)			使用言語	日本語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）	
開講年度・開講期	2024・後期	曜時限	金5	配当学年	２回生以上	対象学生	全学向	

[授業の概要・目的]

前半は、前期に引き続き、初学者用の講読テクストの精読を継続し、後半は、現代世界でリアルタイムで生起している事象を伝える国連のアラビア語放送や汎アラブ紙『アル＝ハヤート紙』の記事などをテクストに、その読解に取り組みます。
メディア・アラビックの精読を通して、アラビア語現代文の読解力を養うと同時に、現代中東地域をとりまく現代世界のありようについても学びます。

[到達目標]

メディア・アラビックを読むのに必要な基本的語彙や表現、構文を修得し、自分で辞書を引きながら新聞などの現代文が読めるようになることを目指すと同時に、中東や世界で生起している出来事についての知識を養い、理解を深めます。

[授業計画と内容]

前半（１０回くらいまで）は、前期に引き続き、講読用のテクストを５本～７本程度、読み、その後、そのとき起きている重要な中東関連のトピックについて伝える国連のアラビア語放送や汎アラブ紙『アル=ハヤート』の記事などをテクストに、その読解に取り組みます。

具体的には、３本程の記事をとりあげ、１本の記事を１回ないし２回で読み終えます。

これまでのメディア・アラビックの授業でとりあげたトピックとしては、
・イスラーム国、
・シリア難民問題、
・ガザの封鎖、
・イラクにおけるクルド独立運動
などがあります。

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

授業への積極的参加度、課題、小テストおよび期末テストで総合的に判断します。成績評価の詳細については、授業中に指示します。

[教科書]

プリントを配布します。

[授業外学修（予習・復習）等]

メディア・アラビックに関して言えば、アラブ世界でふつうに流通している現代文ですので、母音符号はついていません。初めは難しいと感じるかもしれませんが、メディア・アラビックは、論説文とは違って、表現も定型化されており、また、同じトピックであれば、同じ語彙や表現が繰り返し登場しますので、コツをつかめば読解はさほど難しくはありません。

アラビア語IIＢ A2151(2)へ続く↓↓↓

アラビア語IIＢ A2151(2)

予習も大切ですが、既出の語彙や表現を確実に覚えることで、飛躍的に読解力が向上します。
音声テクストもありますので、何度も聴いて、身体全体で記憶しましょう。

[その他（オフィスアワー等）]